

みらいトピックス



1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤を作ろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられる町づくりを



12 つくる責任つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナリシップで目標を達成しよう

地域の活動が、SDGsにつながっています。

ミニトマト出荷最盛



7月下旬、JA管内のミニトマトの出荷が最盛を迎えました。平賀園芸センターの1日あたりの入庫数量は約15トとなり、8月上旬まで続きました。

同センターで販売を担当する職員は「今年度は2024年問題に対応するため、出荷規格の変更を行ったが、それがうまく適応しており、販売は順調。近年、高温や豪雨の影響で収量減少が続いているが、今後の対策をしっかりとって増加に転じていきたい」と話しました。

JAの令和6年産作付けは約19畝で、生産者は新規作付け者9人を含む156人。11月末までに1050トの出荷を計画しており、販売金額7億3800万円を目指します。



ミニトマトを運び込む生産者



入庫されたミニトマト